
ろくでもねえインタビュアー。ネタ系よろしく！

青木弘樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ろくでもねえインタビュー！。ネタ系よろしく！

【Nコード】

N8583U

【作者名】

青木弘樹

【あらすじ】

ネタ系です。よろしく！4649！

やあ。俺は今人気のミュージシャン桜木エイジ。先日ろくでもねえインタビューが来たので以下、そのやりとりを見てくれよ。じゃあ、よろしく！

『今日はお忙しい中すいません』

「いえいえ、大丈夫ですよ」

『そうですか。大して忙しくないんですね』

「ちげえよ。いきなり失礼だな、お前」

『私、インタビューをさせていただく藤井といいます。よろしくお願ひします』

「ああ、よろしく」

『藤井フミヤとはなんの関係もないので、勘違いしないでください
ね』

「なんも言ってねえだろ」

『ではさっそくですが桜本さん、今回…』

「待て待て待て待て」

『はい？』

「はい？じゃねえよ。桜木だよ桜木」

『桜木？』

「お前のスカートめくるぞ」

『あら、いやらしい！』

「なんだそのババア的リアクションは」

『失礼しました、桜木さんでしたね』

「そっだよ」

『では桜木花道さん、今回の…』

「待てこら、それはバスケのやつだろ。つか架空の人物だろ」

『あの漫画おもしろいですよねー』

「そっいつ話じゃねえよ」

『冗談はこのくらいにして、桜木さん、今回のアルバムのコンセプトは…』

「冗談かよ。うぜえな。そっね…まあ今回は夏をイメージした作風になってるかな」

『ほう。ではクリスマスソングもあるとか？』

「ねえよ。もしいい作品に仕上がっても、時期的に受けねえよ」

『具体的にどういった作品が？』

「まあ海をイメージした作品が多いかな」

『なるほど。いわゆるヤマト的な作品ですね』

「ちげえよ。なんで宇宙戦艦なんだよ」

『では、軍艦の方の大和ヤマトですか？』

「とりあえずヤマトは忘れろ。なっ」

『分りました。では他の軍艦ということでは？』

「軍艦はどうでもいいんだよ。自衛隊マニアか」

『兄が自衛隊なもので』

「ほう、それはそれ……って、お前の事はいいんだよ」

『分りました。では最後に今年の抱負を』

「そうね。今年はツアーもやるし、皆さん都合の合う方はぜひライブ観に来てください」

『はい。というわけで皆さん、暇な方はライブ行ってあげてくださいね』

「お前は来るなよ、絶対。来たらスカートめくるからな」

『あら、いやらしい！』

「もういいよ」

という感じだったのさ。まあ、そこそこ4649！（古い！）

おしまい

（後書き）

ありがとうございました。
小説も書いております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8583u/>

ろくでもねえインタビュアー。ネタ系よろしく！

2011年10月9日23時40分発行